志摩市教育委員会会議録

1. 会議の種類 令和7年第8回定例会
1. 招集年月日 令和7年8月13日(水)
1. 開催年月日 令和7年8月20日(水)
1. 開催場所 志摩市役所404会議室
1. 招集をした者 舟戸 宏一
1. 委員数 4名
1. 出席委員 柴原 千峰・坂中 小百合・茶吞 潤造・東川 泰仁
1. 欠席委員 0名
1. 会議に出席した者
教育長 舟戸 宏一
教育部長 鳥羽 久
教育委員会事務局参事 出口 尚規
教育総務課課長 前田 悟
学校教育センター所長兼管理係長 阿部 亨
学校教育課長 金光 孝裕
学校教育課副参事兼管理主事 村井 浩志
総合教育センター長兼管理係長 岩城 一博
生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長兼歴史民俗資料館長 前田 嘉仁
こども家庭課長兼子育て支援係長 向井 みゆき
1. 傍聴人 0名
1. 事項

開 会 開会時間 午前 10 時 00 分

日程第 1 会議録署名委員の指名 4 番 東川委員

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議案第 28 号 志摩市教育委員会事務局内部組織に関する規則の一部改正について

日程第 4 議案第 29 号 志摩市海外留学応援奨学金条例施行規則の一部改正について

日程第 5 議案第 30 号 志摩市保護者等連絡システム運営管理規則の一部改正について

日程第 6 議案第 31 号 志摩市学校給食用物資納入業者選定要綱の一部改正について

日程第 7 議案第 32 号 志摩市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

日程第 8 議案第 33 号 令和 7 年度 9 月補正予算（案）について

日程第 9 報告第 29 号 令和 7 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議について

日程第 10 報告第 30 号 令和 7 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるための生活アンケート
調査結果について

日程第 11 報告第 31 号 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果について

日程第 12 その他協議・報告案件について

① 各課からの報告

② その他

閉 会 閉会時間 午前 10 時 42 分

教育長	おはようございます。定刻となりましたのでただいまより令和7年第8回定例教育委員会を開催いたします。事項書の日程に従いまして進めさせていただきます。
日程第1	会議録署名委員の指名
教育長	日程第1、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は4番東川委員を指名します。よろしくお願いいたします。
委員	はい。
日程第2	教育長報告
教育長	日程第2、教育長報告についてはお手元に配付の資料のとおりでございます。教育長報告について質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、次へ進めます。
日程第3	議案第28号 志摩市教育委員会事務局内部組織に関する規則の一部改正について
教育長	日程第3、議案第28号 志摩市教育委員会事務局内部組織に関する規則の一部改正についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。事務局。
事務局	議案第28号、志摩市教育委員会事務局内部組織に関する規則の一部訂正について説明をさせていただきます。資料は2ページからでございます。今回の改正は、令和7年度から教育委員会に新たに配置されました参事の職について、志摩市行政組織規則に準じて、教育委員会事務局の規則においてもその規定を整備するために行うものでございます。説明は以上でございます。ご審議の上、承認いただきますようお願いいたします。
教育長	ありがとうございます。説明がありましたが質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、採決に移ります。議案第28号について承認される方は挙手をお願いします。

各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第 28 号は可決されました。
日程第 4	議案第 29 号 志摩市海外留学応援奨学金条例施行規則の一部改正について
教育長	日程第 4、議案第 29 号 志摩市海外留学応援奨学金条例施行規則の一部改正についてを議題とします。 事務局。
事務局	議案第 29 号、志摩市海外留学応援奨学金条例施行規則の一部改正についてご説明いたします。資料については 5 ページからとなります。今回の改正はデジタル庁が進める地方公共団体の基幹業務システムの統一と標準化に伴い、志摩市においても関連様式の統一を図るものでございます。具体的にはこの規則にあります文言の「市税に滞納がないことの証明書」を「市税の完納証明書」に改めるものでございます。説明は以上です。よろしく申し上げます。
教育長	説明がありましたが質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、採決に移ります。議案第 29 号について承認される方は挙手をお願いします。
各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第 29 号は可決されました。
日程第 5	議案第 30 号 志摩市保護者等連絡システム運営管理規則の一部改正について
教育長	日程第 5、議案第 30 号 志摩市保護者等連絡システム運営管理規則の一部改正についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。 事務局。
事務局	議案第 30 号、志摩市保護者等連絡システム運営管理規則の一部改正について説明させていただきます。資料は 8 ページからとなります。要綱を改正する理由としまして、教育委員、学校運営協議委員など教育行政の運営にあたって、情報共有や連携を図る必要がある関係者について新たに保護者等連絡システムを利用できるようにするため当該規則の一部を改正します。その要点としましては、第 3 条

	に規定する登録者として、教育委員、学校運営協議会の委員、放課後児童支援委員、民生委員及び児童委員を加えることで情報共有や連携が必要な関係者がシステムを利用できるようにします。また別紙様式に記載する添付資料のファイルサイズの上限を3MBから10MBに改正します。施行日としましては令和7年9月1日から適用したいと思います。説明は以上となります。ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。
教育長	説明がありましたが質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、採決に移ります。議案第30号について承認される方は挙手をお願いします。
各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第30号は可決されました。
日程第6	議案第31号 志摩市学校給食用物資納入業者選定要綱の一部改正について
教育長	日程第6、議案第31号 志摩市学校給食用物資納入業者選定要綱の一部改正についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。 事務局。
事務局	学校給食センターです。志摩市学校給食用物資納入業者選定要綱の一部改正についてご説明させていただきます。資料は13ページから15ページとなります。こちらも先ほどの「議案第29号 志摩市海外留学応援奨学金条例施行規則の一部改正について」と同様に、改正する理由についてはデジタル庁において地方公共団体の基幹業務システムの統一、標準化が進められる中で、その一環として様式の統一が求められている状況となっております。それに伴いまして、改正する要綱の要点につきましては資料15ページの新旧対照表のとおりとなります。説明は以上となります。ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。
教育長	説明がありましたが質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、採決に移ります。議案第31号について承認される方は挙手をお願いします。

各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第 31 号は可決されました。
日程第 7	議案第 32 号 志摩市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
教育長	日程第 7、議案第 32 号 志摩市教育委員会事務決裁規程の一部改正についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。 事務局。
事務局	議案第 32 号 志摩市教育委員会事務決裁規程の一部改正について説明いたします。資料は 16 ページからです。今回の改正点の 1 つ目ですが、決裁規程の見直しというところで、現行の規定には準用に関する条例があるため志摩市事務決裁規程が教育委員会の規程と同列に解釈される恐れがありました、そこで、準用に関する規定を削除し、教育委員会独自の決裁規程を優先させることを明確にするものでございます。2 つ目は職位に応じた専決事項の整備で、現行の運用実態に合わせるため、まず、学校給食センター所長が、課長職である場合の専決事務を新たに設けます。併せて学校給食センター所長、中央公民館長、及び図書館長が課長職にあたらぬ場合の専決事項も明確に規定をし、職務権限を整備するものであります。3 点目は第 4 条において「部長以下の職員が専決する事項は」となっているもので、別表 2 の項中「決裁事項」を「専決事項」に改め、字句の修正を行うものです。以上で本件の説明とさせていただきます、ご審議の上、承認いただきますようお願いいたします。
教育長	説明がありましたが質疑はございませんか。
委員	(挙手)
教育長	委員。
委員	聞き逃した点を確認させてください。志摩市教育委員会事務決裁の規程というのは何かの一部の改正なのでしょうか。
事務局	志摩市の事務決裁規程がありまして、それとは別に教育委員会の事務決裁規程があります。教育委員会の事務決裁規程の中に「志摩市の決裁規程を準用する」という文言がありました。それが最初に謳われておりましたので、「志摩市の事務決裁規程を準用する」という部分を後ろにずらしました。そうすることで教育委員会の事務局の決裁規程を優先するよう、並びを変えさせていただきました。同列に書いてありますと準用する必要があるという解釈になりますので、別に考えていただくよう改正するということです。

委員	事務のチェック機能に問題はないのですか。
教育長	教育委員会の決裁規程で規定されているものはその規程で、規定されていないものは志摩市の決裁規程を準用してチェックするということになります。
委員	わかりました。
教育長	他はいかがでしょうか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、採決に移ります。議案第 32 号について承認される方は挙手をお願いします。
各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第 32 号は可決されました。
日程第 8	議案第 33 号 令和 7 年度 9 月補正予算 (案) について
教育長	日程第 8、議案第 33 号 令和 7 年度 9 月補正予算 (案) についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。質疑は各課説明後一括して行いますのでご了解ください。 事務局。
事務局	令和 7 年度 9 月補正予算 (案) について説明をさせていただきます。資料につきましては 27 ページからでございます。まず歳入についてですが、教育費寄附金としまして 5,999 千円増額補正を行います。これについては、ある篤志家の方から「子どもたちに夢や希望、心を震わせるような体験をさせてほしい。」ということで、6,000 千円の寄附をいただいております。これを受けまして、当初予算の方で、1 千円を計上しておりましたが、1 千円に 5,999 千円を増額しまして、補正後の金額を 6,000 千円とするものです。続いて歳出でございますが、資料は 29 ページになります。この寄附金 6,000 千円を財源といたしまして、未来につながる夢づくり事業を実施いたします。そのための費用として 6,000 千円を計上いたします。6,000 千円の内訳については市内の 6 つの中学校に各 1,000 千円ずつを配付いたします。そのための委託料として 6,000 千円を増額補正するものであります。以上です。
教育長	事務局。

事務局	<p>こども家庭課の補正予算について説明させていただきます。資料は同じく 29 ページをご覧ください。幼稚園管理運営費の施設修繕料についてですが、消防設備点検で誘導灯の取り換え、中部電気保安協会の点検で高圧気中負荷開閉器の故障が判明し、どちらも施設の子どもたちの安全のため緊急度が高いと判断しました。6月補正には間に合いませんでしたので、予備費からの充用も考えましたが、まずは現計予算により対応をさせていただきました。しかし元々修繕予定であったものができなくなってしまうため、2つの修繕を合わせた 908 千円を補正することになります。以上で説明を終わります。</p>
教育長	説明がありました但し質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	<p>夢づくり事業は、今回は中学校のみということで進めさせていただいておりますので、ご了解ください。質疑がないようでしたら、採決に移ります。議案第 33 号について承認される方は挙手をお願いします。</p>
各委員	(挙手)
教育長	挙手全員です。よって議案第 33 号は可決されました。
日程第 9	報告第 29 号 令和 7 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議について
教育長	<p>日程第 9、報告第 29 号 令和 7 年度第 1 回志摩市学校給食センター運営委員会会議についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。 事務局。</p>
事務局	<p>資料につきまして 30 ページから 38 ページまでとなっております。運営員会につきましては令和 7 年 7 月 4 日午前 10 時 30 分から学校給食センター会議室において開催させていただきました。委員 15 名の出席で開催しております。令和 7 年度の委員長には大王小学校の越山校長先生、副委員長には東海中学校の高岸校長先生になっていただき、進めていく事になります。この会議の中ではすべての事項において承認をいただきました。</p> <p>志摩市学校給食センターの概要では令和 4 年 9 月の業務から調理業務の一部を委託したことを説明させていただいております。続いて令和 6 年度学校給食費収入状況についてですが、令和 4 年 9 月から学校給食費が完全無償化となり、令和 7 年度も無償化を継続していることを報告させていただいたのち、過去の滞納費について現在も徴収していることを説明いたしました。続きまして、異物混入発生時の公表について令和 6 年度に 1 件の異物混入があったものの、公表する事例で</p>

	<p>はなかった事を報告させていただきました。異物混入の内容につきましては混入元が特定できなかったものが1件で、ホチキスの針のようなものが混入していた事を報告いたしました。続きまして、しまらぶ給食の日、生産者交流会については給食に志摩市産の食材を使用することで志摩市の良さに気づくことや生産者への感謝の気持ちが芽生えればということで始まった事を説明いたしました。また、令和6年度は市政20周年をお祝いするにあたり、志摩市が誕生した10月1日に合わせて志摩ブランドのお米「たまひかり」や「志摩あおさ豚」を使用し、市政20周年給食を実施したことを説明いたしました。令和7年度につきましては、「豊かな海づくり大会開催記念給食」を予定していることを説明いたしました。その他の項につきましては、保護者の方から「給食センターの方々がこんなにも一生懸命に衛生面等に気を配って作っていることを初めて知ってありがとうございますという気持ちです。」とか「今日会議に来てみて、昔から当たり前だった給食の裏側を初めて知りました。様子がわかって来てよかったです。」とか「毎月すぐーるで献立表を送っていただくと、娘にラインで共有しています。このメニューいつだろう。と楽しみにしています。好きなメニューをインスタで確認して親子で給食について会話する機会を作っていただいていると感じています。」というようなお話を聞かせていただきました。事務局からは家庭でも給食の話をしていただき、会議に家庭での話題を持ってきてくださいとお願いをしました。学校給食が適切な栄養摂取による健康の保持の指標を図るだけでなく、学校生活を豊かに子どもたちが給食を楽しみにしていることをあらためて認識させていただきました。また、学校給食の喫食につきましても、希望するPTA、委員6名がお見えになり、教育長、教育部長とともに給食を食べていただきました。以上で報告とさせていただきます。</p>
教育長	報告がありましたが、質疑はございませんか。
委員	(挙手)
教育長	委員。
委員	運営委員会とは別の日ですが、施設見学と給食試食会に参加させていただきました。ありがとうございます。施設の建物が古く感じまして、その中でも工夫してきれいに使っていらっしゃると思い、感心いたしました。建物の耐震基準や浸水区域外かどうか教えてください。
事務局	浸水は大丈夫です。また平成25年に供用を開始しておりますので、耐震基準はクリアしています。
委員	大きな建物で設備の空間が広いので耐震が大丈夫かなと感じました。

事務局	建物としては比較的新しい施設ですので、当時の基準はクリアしています。
委員	施設見学会当日は、パワーポイントを使用した説明があり、日ごろの様子がよくわかり、施設見学でも普段気を付けていることや心遣いとかよくわかり感心しました。運営委員会の施設見学でも、保護者の方からも好評のようですので、施設見学の機会が広がっていけばいいなと思います。施設見学や説明会についてPRして行ってほしいです。
教育長	他に質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようですので、報告第 29 号は承認されました。
日程第 10	報告第 30 号 令和 7 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるための生活アンケート調査結果について
教育長	報告第 30 号 令和 7 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるための生活アンケート調査結果についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。事務局。
事務局	<p>報告第 30 号 令和 7 年度第 1 回一人ひとりが大切にされるための生活アンケート調査結果についてご報告させていただきます。資料は 39 ページから 42 ページとなります。本年度におきましてもいじめ防止対策の取り組みの 1 つとして年間 4 回アンケート調査の計画を立て、第 1 回目を 5 月下旬から 6 月上旬にかけて実施いたしました。調査結果報告に関しましてはアンケート以外の認知もありますので、昨年度から認知の現状を一目で資料から読み取れるような形に変更させていただいております。文字が少し小さく見づらいところもありますが何卒ご理解をお願いいたします。</p> <p>第 1 回目のアンケート調査結果につきましてはカッコ内の数値をご覧くださいければと思います。40 ページの資料に示すとおり、今回のアンケート調査結果におけるいじめ認知件数は 28 件。小学校で 15 件、中学校 13 件でありました。アンケート以外からの認知もありますので、具体的な数字は資料にありますように 6 月末時点で全 33 件。小学校で 18 件、中学校で 15 件であります。昨年度の同時期には全 34 件。小学校 19、中学校 15 ということで、ほぼ同数の認知件数を示しており、引き続き積極的な認知、丁寧な対応を各学校へ発信していきたいと思っております。</p> <p>早いものでまもなく夏休みを終え 2 学期のスタートを迎えるわけですが、本年度におきましても、年度初めに校長会にて教育長から「いじめ見逃しゼロ」の提言を基に管理職研修を行い、各学校におきましていじめ定義の留め直し、積極的な認知についての取り組みの推進を行ってきました。この 3 年間の数値を見ま</p>

しても認知件数は減少することなく、積極的な認知対応が行われているものとらえております。地道な取り組みではございますが、一つひとつ積み上げながらこれまで以上に認知に対する感度を高め、「いじめ見逃しゼロ」の定着につなげていきたいと思っております。今回報告されたいじめ事案の内容におきましては、特に中学校では、SNSに係る事案、態様⑧が1件もなかった。一部は①の冷やかしやからかいの態様に分類されていますが、今の時代、こういったところを見過ごしや事案の埋もれがないかどうかをしっかりと検証が必要であると感じております。

また、小学校の事案でございますが、アンケート以外からの認知ですが、⑧SNSに関わって、初期対応が不十分であったこともあり、お互いがもやもやした状況の中で新たな当事者間のトラブルが起こったということで、被害児童が学校に登校しにくい状況がございました。この事案については市教委の生徒指導担当も入り、1学期後半には被害児童も登校でき解決に向かうことができたのですが、やはり、初期段階の両者の聞き取りが不十分であったこと、指導のタイミングが後手に回っていたといった要因により、解決に時間がかかってしまったということで、先日の校長会でも初期対応の話をさせていただきました。事案の大小に関わらず、初期対応は大事ですので、しっかりと児童生徒の思いを聞き取り、まずは被害児童の心のケア、保護者説明、そして加害児童への聞き取りやその背景にあるもの、指導や保護者への対応といった事をベースとして、適切な対応をスピード感をもって行わなければ、効果がありません。もちろん、そういった事を担任一人が行うのではなく、学年団や管理職を含めて、組織対応を原則とした対応でなければなりません。先ほど挙げた事例もそうですが、去年も初期対応が不十分で教委の生徒指導が入って対応を行った事例も何件かありましたので、今一度留め直していきたいと思っております。せっかくいじめの見逃しがなくなっても、その対応を怠れば意味がありませんので、初期対応の徹底、組織対応の原点に立って、迅速かつ丁寧な対応を心掛けるように2学期以降も指導していきたいと思っております。

最後になりますが、関係資料ということで年度初めには令和7年度4月いじめ防止月間における各校の取り組み一覧と本年度のいじめ防止対策に係る取り組み、これは一部不登校対策ともリンクしますが、記載させていただきました。市内の中学校における令和元年度の自死事案がございました。あれから早いもので6年経過しようとしております。その教訓を決して忘れることなく、これまで新たな取り組みや態勢づくりの構築、既存の取り組みへの工夫など様々な取り組みを通して対策を行ってまいりました。

たとえば、これは不登校関連になりますが、41ページの(4)の⑦の項目をご覧ください。本年度より中学校を卒業した生徒を対象とした社会的自立のための「すだちカフェ」というものを立ち上げました。不登校や不登校傾向であった生徒が中学校卒業後、高校生活や社会生活を少しでも軌道に乗せていくために、また、適応できない場合や、適応できにくい状況に対しても、それぞれのペースで活動できるように、「すだちカフェ」という名称で新たな居場所づくりを行っております。現在は月に1回の運営ですが、7名の生徒たちが自主的に参加し、参加者同士で思いを語りスタッフと話をしたりして、それぞれのエネルギーを蓄えて明日

	<p>からの活力にかえています。そのスタッフには退職教員をはじめ、将来の就業のことも見据えて社会福祉協議会の職員の方々にもご協力をいただき、支援にあたっていただいております。</p> <p>現役の小中学生に対しては、ふれあい教室をはじめ、今何校区かで運営している「ほっとる一む」。そういったこれまでと異なる居場所づくりが少しずつ定着してきました。それから中学校卒業後の新たな居場所づくりとして「すだちカフェ」がスタートしたわけですが、これは私見になりますが、子どもの活動の様子を見ておりますと、まだまだ支援や寄り添い、居場所が必要であると痛感しております。安心・安全の確保はもちろんですが、大げさかもしれませんが、子どもたちの命を守ることに繋がっているように感じております。こういった取り組みをはじめ、先ほどご報告した認知件数の対応のことなど、そういった各取り組みに関しましては、昨年度末にも行われましたいじめ問題専門委員会、いじめ問題対策連絡協議会、いわゆる外部の専門委員の方から評価をいただくとともに、さらなる充実に向けてご助言をいただきました。少しずつ成果として現れてきてはいますが、これまで以上に組織力を強化し、子どもたちの安心・安全の居場所づくり、それから子どもにとって魅力ある学校づくりに努めていきたいと思っております。すこし長くなりましたが、ご報告は以上となります。</p>
教育長	説明がありましたが、質疑はございませんか。
委員	(挙手)
教育長	委員。
委員	アンケートについてお聞きしたいのですが、この中に重大事案は含まれていないのですか。
事務局	すべての事案、紙面でも検証させていただいております。またいじめ不登校連携会議においても各事案検証させていただいておりますので、現時点では重大事案に係る案件はございませんでした。ただ、先ほど報告させていただいた初期対応の不十分さがあった点につきましては欠席が 30 日以上になってしまうと重大事態案件となりますので、事前にそういったことも想定しながら対応にあたらせていただいた次第です。
委員	ありがとうございました。
教育長	他いかがでしょうか。
各委員	(質疑なし)

教育長	ないようでしたら、報告第 30 号は承認されました。
日程第 11	報告第 31 号 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果について
教育長	日程第 11、報告第 31 号 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果についてを議題とします。本案について事務局より説明を求めます。 事務局。
事務局	<p>報告第 31 号 令和 7 年度 全国学力・学習状況調査の結果についてご報告申し上げます。この調査は児童生徒の学力や生活状況を把握し、今後の教育政策に活かすことを目的としています。今回の調査結果から見えてきた課題と成果、今後の方向性についてご説明申し上げます。まずは当日配付の資料 1 ページと 13 ページをご覧ください。小学校中学校ともに各教科の平均正答率は全国平均を下回る結果となりました。1 ページの小学校では国語 64%で 2.8 ポイント。算数 56%で 2.0 ポイント。理科 53%で 4.1 ポイント。いずれも全国平均を下回りました。13 ページの中学校をご覧ください。国語 52%で 2.3 ポイント。数学 41%で 3.3 ポイント。理科は 495、全国平均が 503 でこちらも全国平均を下回っています。</p> <p>次に調査から見えてきた成果と課題についてです。資料の 10 ページと 24 ページをご覧ください。特筆すべき成果としまして、昨年度までの課題であった記述する力について、小学校の国語、算数、中学校の国語で全国平均を上回る結果となりました。これは日ごろからの教育現場の努力が実を結んだととらえています。一方で課題も見られます。特に正答数が少ない下位層の割合が全国に比べてやや高く、学習に困難を抱える児童生徒への個別指導・支援を強化する必要があることが示唆されました。</p> <p>次に質問紙調査と中学校に関する調査につきまして資料 28 ページから 30 ページをご覧ください。多くの児童生徒が「授業の内容がよくわかりますか。」という設問に肯定的に回答しているにも関わらず、平均正答率に結びついていない状況があります。「教科の勉強が好きか。」という設問への肯定的な回答の割合は全国を下回っています。記載のとおりクロス分析からは主体的に学習の取り組みや、読書や新聞を読む習慣がある児童生徒ほど正答率が高い傾向が今回も明らかになっております。このことから単にわかるだけではなく、できるところまで定着させる指導や学習への興味、関心を高める工夫が重要だと考えられます。</p> <p>最後に今後の方向性として、これらの分析結果を踏まえ今後は大きく五つの取り組みを強化してまいります。1 番目として授業改善。「わかった。」を定着させるための具体的な指導方法を各学校で共有実践します。2 番目、個別最適な指導、支援を強化しまして、下位層の児童生徒に対し、一人ひとりに合わせたきめ細かな支援をしていきます。3 番目として、主体性をはぐくむ学習活動。探究的な学習や能動的な学びを通して、自ら課題を見つけ解決する力をはぐくみます。4 番目、読書・新聞活用ということで、新聞や本を読む機会を増やし、活字に触れる環境づくりを進めていきたいと思っております。最後に ICT の効果的な活用</p>

	<p>としまして、9月からの新端末導入に合わせてICT機器が学力向上につながるよう具体的な活用方法の研修を強化してまいります。今回令和7年度の調査結果では昨年度からの取り組みの成果が一部見られましたが、引き続きすべての教科においてあと一問、もう一問を解ける力をはぐくむことに尽力してまいります。簡単ですが報告は以上です。</p>
教育長	説明がありましたが質疑はございませんか。
各委員	(質疑なし)
教育長	ないようでしたら、報告第31号は承認されました。
日程第12	その他協議・報告案件について
教育長	<p>日程第12、その他協議・報告案件についてを議題とします。まず①各課からの行事予定の報告を求めます。質疑は各課の報告の後一括して行いますのでご了解ください。</p> <p>事務局。</p>
事務局	<p>9月1日月曜日の午後7時から第3回の浜島中学校文岡中学校統合準備会を浜島小学校において開催させていただきます。続いて9月22日月曜日10時から第9回の定例教育委員会を404会議室で開催させていただきますので、ご出席よろしくお願いいたします。以上です。</p>
教育長	事務局。
事務局	<p>学校教育課です。まず8月21日、明日ですけども、鳥羽志摩中学校陸上競技大会が、三重交通グループスポーツの杜伊勢第2陸上競技場で行われます。23日土曜日ですが、10時開場で磯部中学校、東海中学校、文岡中学校3校の吹奏楽部合同のサマーコンサートが阿児アリーナバイホールで行われます。28日については第2回志摩市就学支援委員会ということで委員の方にも参加していただくということでお願いいたします。9月1日に2学期の始業式となります。9月13日には志摩市中学生海外派遣事業の学習会が行われまして、17日水曜日18時から中学生派遣事業の成果報告会が、志摩市消防本部5階の第1会議室で行われます。9月20日から鳥羽志摩中学校新人大会、ソフトテニスとバドミントン。翌21日曜日につきましてはその他の種目が志摩市内の各会場にて実施されます。以上でございます。</p>
教育長	事務局

事務局	<p>8月25日に英語授業づくり研修を総合教育センターで行います。8月26日、防災教育を大王公民館で行います。8月28日リクエスト研修を図工・美術の関係で文岡中学校で行います。8月29日金曜日に平和教育を総合教育センターで行いますが、この平和教育に関して、講師として長崎市の小学校の先生にわざわざ来ていただいて、研修を行います。研修の内容としましては「火のトンネルから学ぶ」ということで小学校6年生が平和学習の一環で模造紙に黒だけで絵を描いてそれを張り付けた「火のトンネル」というのがあるのですが、それを題材に平和について学ぶという内容になっております。8月最終週につきましては、日程未定ですが、ICT指導力向上ということで、総合教育センターにおいて実施します。以上です。</p>
教育長	事務局。
事務局	<p>生涯学習スポーツ課です。8月27日水曜日ですが、B&G修繕助成金決定書授与式が行われます。8月28日は志摩市学校部活動在り方検討会を開催します。8月30日ですが、これは志摩市の離島振興協議会主催事業ですが、「魚つかみ取り体験 in 間崎」ということで青少年育成市民会議協力事業として参加いたします。9月13、14日両日ですが、安乗神社の芝居舞台で披露されます安乗人形芝居が開催されます。9月21日ですが、皇学館高校吹奏楽部コンサートということで阿児アリーナの事業で行います。9月22日の安乗人形芝居は大阪万博で人形芝居を披露するというので、ご報告させていただきます。以上です。</p>
教育長	<p>以上で各課からの報告がすべて終わりましたので、一括して質疑を受けたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
各委員	(質疑なし)
教育長	<p>ないようですので、②その他に進めたいと思いますが、何か報告事項等はございませんか。</p>
事務局	(報告なし)
教育長	<p>ないようですので、その他協議・報告案件についてを閉じたいと思います。以上で本日の日程はすべて終了しました。次回の定例教育委員会は令和7年9月22日月曜日午前10時から404会議室にて行います。以上で令和7年第8回定例教育委員会を閉会します。ありがとうございました。</p>

本日の会議を記録し、署名する。

教 育 長

委 員